

「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗管理シート(総務省)

対策の柱立て(大区分)	IV. 潜在力の発揮を可能とする規制改革	担当部局	総合通信基盤局電波部
対策の柱立て(中区分)			
対策の柱立て(小区分①)		担当課	移動通信課
対策の柱立て(小区分②)			
対策における施策の名称			
(事業名)	センサーネットワーク用途UWB無線システムの導入に向けた技術的条件の見直し	新規/既存	■新規 □既存
平成24年度補正予算額	-	一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記載)	-
事業の内容 (予算については、 予算の用途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	製造業や流通業において物品管理等を行うためのシステムとして期待されるセンサーネットワーク用途超広帯域(UWB: Ultra Wide Band)無線システムの導入に向けて、通信用途として既に制度化されているUWB無線システムの技術的条件について見直しを行い、必要な制度改革を行う。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> 交付金 <input type="checkbox"/> 貸付金 <input checked="" type="checkbox"/> その他(制度改革)		
アウトプット指標(進捗指標)	(アウトプット指標による目標) 情報通信審議会情報通信技術分科会移動通信システム委員会において、UWB無線システムの技術的条件見直しについて検討中。平成25年9月頃を目途として、センサーネットワーク用途UWB無線システムに係る技術的条件を一部答申予定。答申を踏まえ、平成25年12月頃を目途として、必要な制度改革を行う予定。		
アウトカム指標(効果指標)	(アウトカム指標による目標) 平成34年には、製造業及び流通業の事業所のうち従業員100名以上の事業所の20%にUWB無線システムによるセンサーネットワークが導入されることが想定されており、その場合、400億円超の市場が創造されると予想される。		
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	平成24年4月から、情報通信審議会情報通信技術分科会移動通信システム委員会において、UWB無線システムの技術的条件見直しに関する検討を開始。平成25年9月頃を目途として、センサーネットワーク用途UWB無線システムに係る技術的条件を一部答申予定。答申を踏まえ、平成25年12月頃を目途として、必要な制度改革を行う予定。		
執行早期化のために 講じている工夫			
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	情報通信審議会移動通信システム委員会UWB無線システム作業班 http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/icho_tsusin/policvreports/icho_tsusin/idou/uwb.html		